

2026年度 卒後教育講座

★対面受講後もオンデマンドで復習可能
★対面欠席してもオンデマンド受講で
単位取得可能

現場のニーズと社会情勢に応じた 全ての薬剤師に必要な知識を学ぼう

<対面1日>

日程

2026年7月26日(日)10:00~16:00

<オンデマンド配信>

2026年6月1日(月)~2027年2月28日(日)

場所

本学 愛学館A31講義室 & オンデマンド配信

定員

200名

参加費

12,500円

認定単位

G24 計10単位

申込受付

2026年4月1日(水)~7月13日(月)



生涯教育センター
webサイト申込ページ

●対面3講義 ※オンデマンド配信も有り

2026年 7/26(日)	10:00~11:30	ポリファーマシー問題を様々な切り口で考える— AI × 薬剤師の未来 — 大阪府済生会中津病院 薬剤部長 萱野 勇一郎 先生
	12:30~14:00	薬物動態学をマンガのようにわかりやすく！基礎から学び直す 臨床のエッセンス 慶應義塾大学医学部 教授 / 慶應義塾大学病院 薬剤部長 大谷 壽一 先生
	14:15~15:45	地域を守る薬剤師に必要な健診の知識 大阪大学 キャンパスライフ健康支援・相談センター 特任教授 守山 敏樹 先生

●オンデマンドのみ(eラーニング)7講義

2026年 6/1(月)~ 2027年 2/28(日) 配信	①	生成AIとの共存—明日から使える！生成AI仕事術のススメ— 昭和医科大学 統括薬剤部 / 薬学部 病院薬剤学講座 臨床研究部門 准教授 百 賢二 先生
	②	薬物相互作用と腎機能の両面から考える医薬品適正使用:クリアランス理論の視点から 東京大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 大野 能之 先生
	③	薬剤師もおさえておくべき循環器領域の代表的疾患と薬剤治療のトレンド 森山記念病院 副院長兼循環器センター長 清末 有宏 先生
	④	経口抗がん剤の副作用マネジメント—最近の話題を中心に— 京都府立医科大学附属病院 薬剤部 副主査 田渕 祐輔 先生
	⑤	現場で活かす「生物薬剤学」— 薬物動態を制御する因子とその変動 — 大阪医科大学 薬学部 薬剤学研究室 准教授 本橋 秀之 先生
	⑥	現場で活かす「薬化学」— 化学構造式から医薬品の性質を推測しよう — 京都薬科大学 薬化学分野 教授 古田 巧 先生
	⑦	現場で活かす「薬物動態学」—医薬品情報を読み解くために — 京都薬科大学 薬物動態学分野 助教 河渕 真治 先生

※プログラム内容は変更される場合があります。

